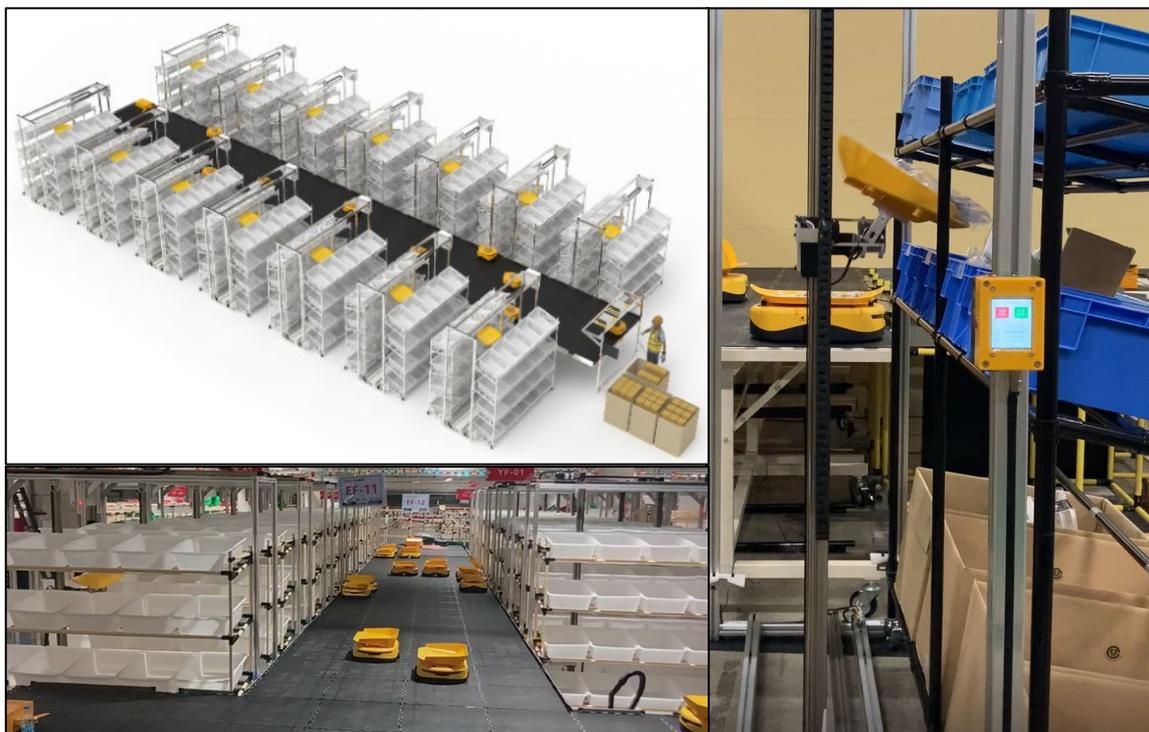


2021年10月11日  
プラスオートメーション株式会社

報道各位

## 新たなロボット2機種を同時発表 ～国際物流総合展にてデモンストレーション実施～

物流ロボットのサブスクリプションサービス「RaaS※」（Robotics as a Service）並びに販売を展開するプラスオートメーション株式会社（本社所在地：東京都港区、代表取締役社長：飯間 卓、以下「+A」）は、現在サービス・商品開発中の①3次元ソーティングロボット「t-Sort 3D」と、②汎用自律搬送ロボット「AMB-J」シリーズを、10月13日～15日に開催される国際物流総合展 2021にて本邦初公開します。



t-Sort 3D：省スペース、少人数で大量の仕分けが可能（左図）、商品や箱サイズに合わせて柔軟に間口設定可能（右図）



AMB-J：人と共存可能、無人で重量物からカゴ車まで搬送可能

### ① t-Sort 3Dとは

- ・Zhejiang Libiao Robots Co., Ltd.製の立体型仕分けロボット
- ・出荷オーダー数、仕分け先数の多い物流現場、特に EC オーダー別や店舗別仕分けや返品仕分けに最適
- ・ロボット運用の課題であった高さ方向の空間の有効活用が可能で、かつ床への据付（アンカー）が不要
- ・仕分け間口数、間口サイズは変更可能という高い柔軟性
- ・省スペース、少人数で大量仕分けを実現
- ・仕分け完了後に仕分け箱をラック単位で纏めて回収することが可能、仕分け後の作業工程も効率的に運用が可能

### ② AMB-J (Auto Mobile Base-Jack) シリーズとは

- ・Shanghai Seer Intelligent Technology Corporation製のSLAM式の自律走行ロボット（AMR）
- ・可搬重量は150kg、300kgの2種類を準備中
- ・ジャッキアップ機能を備え、カゴ車やカート、パレタイズ商品等を無人で積み込み・搬送・荷卸しすることが可能
- ・人との共存可能な安全設計
- ・ロボットの群制御に優れており、数十台まで同時連携可能

国際物流総合展 2021 の+Aブースでは、上記新ロボット2機種に加え、提供中のAGV型 t-Sort シリーズ他ロボットも展示します。独自開発システム「+Hub」を活用した複数ロボット連携例を是非この機会にご覧ください。最終日の10月15日には、RaaSの特徴を「ロボスク スターターパック」等最新のサービスと併せてセミナー会場で説明します。

### ■ +A 展示情報

場所：東京ビックサイト Aホール 404

(A804, B505 でも+Aソリューションを展示)

期間：2021年10月13日(水)～15日(金)

時間：10:00～17:00

The image contains a detailed exhibition floor plan for the +Automation booth at the Tokyo Big Sight A Hall. The plan shows the booth layout with various sections: 't-Sortシリーズ展示' (t-Sort series display), 'ロボット各種展示' (Robot various display), and 'Aホール' (A Hall). It also indicates the '登録所' (Registration desk) and '会場出入口' (Venue entrance/exit). To the right, there is a 3D rendering of the booth structure, featuring a large red '+Automation' sign and a display area with a screen. Below the rendering, four images show different models of the AMB-J robots: two yellow and two white. Arrows on the floor plan point towards 'Bホールへ' (To B Hall) and 'タニックスブースでも展示' (Also displayed at Tanix booth).

■ +A セミナー情報

日時：10月15日（金）15：00-15：30

場所：Bホール セミナー会場（2）

タイトル：「RaaSを活用した自動化事例とその実態」

URL：<https://www.logis-tech-tokyo.gr.jp/ie/visit/seminar.html>

以上

t-Sort 動画：[https://www.youtube.com/channel/UCdaoYpp\\_PAzy3Es8Mejq2oA](https://www.youtube.com/channel/UCdaoYpp_PAzy3Es8Mejq2oA)

---

<プラスオートメーション株式会社について <https://plus-automation.com>>

2019年設立、三井物産、日本GLP、豊田自動織機の3社を株主として、「次代のロジスティクスを共に創る。」という共通のビジョンと多様なバックグラウンドを持ったメンバーが集っています。東京都品川区のデモ兼R&Dスペース「cube」では日々パートナー企業様と共同で研究開発を推進、お客様は実際に様々ロボットの見学や体験が可能です。

eコマース需要増大、販売のオムニチャネル化、人手不足、職場環境の変化等により、物流現場では自動化ニーズが益々高まっています。+Aは高い機動力と柔軟性を維持しながら初期投資ゼロからのサブスクリプション型のロボットサービス「RaaS」を中心に、ロボットを始めとする自動化機器を物流業界全体で融通しながら活用していくことを目指します。RaaSを通じ物流業界全体を繋げ、物流ロボットシェアリングネットワークを構築することで、次代のロジスティクスを皆さまと共に創っていきます。

（※）+AのRaaSとはロボットサービスを月額定額制のサブスクリプション型で提供するものです。初期費用はゼロ円から、導入も短期間で完了し、月額料金には導入前コンサルティング、システムインテグレーションを含む導入、ハードとソフトのレンタルやメンテナンス、導入後の改善、契約満了時の撤去までの全てを含む活用しやすいサービスです。ご要望に応じ一時的なロボット台数の増加や、お客様の成長ステージに合わせてスモールスタートから徐々に拡張していくことも可能です。このような高い柔軟性と機動力を持つことが大きな特徴で、従来型の固定式マテリアルハンドリング機器の様々な課題が解決可能です。

本件に関する問い合わせ先：プラスオートメーション 山田

Email：[info@plus-automation.com](mailto:info@plus-automation.com)

